

---

# 恋の色

ちび猫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

恋の色

### 【Nコード】

N9231Z

### 【作者名】

ちび猫

### 【あらすじ】

鮎川 里桜<sup>あゆかわ りお</sup>はいつも不安定な彼氏 玲途<sup>れいと</sup>に度々暴力を振るわれていた。  
そんな時、いつも気にかけてくれる高校教師、干潟<sup>ひがた りゅうや</sup> 竜也と偶然町で出くわす。

## 序章

「きゃっ！」

里桜は勢いよく床に倒れた。

月の明かりに照らされた里桜と男。

里桜を睨みながら、男が口を開いた。

「ねえ、里桜は俺の物なんでしょ？何回言えばわかるの？」

ドッ

男の拳が里桜の白い頬をえぐる。

「ごめん・・・ごめん玲途・・・！」

里桜はズキズキと痛む頬に手を当て、震える声で謝り続けた。

その様子を見ていた玲途という男は、さっきまで無抵抗な人間を容赦なく殴りつけていたとは思えないほど優しく里桜を抱き寄せた。

「里桜、ごめんね？不安なんだよ・・・里桜が俺以外の男に笑顔向けてるとか、想像しただけでも・・・俺どうにかなっちゃいそうなのに・・・。」

玲途の声は里桜以上に震えている。

「里桜・・・ねえ里桜。里桜は俺だけの物だよね？」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9231z/>

---

恋の色

2011年12月28日22時53分発行